

## 特殊詐欺警報発令中

令和2年中は、被害件数 1027 件、被害金額約 16 億 6 千万円となり件数及び被害額の増加率が**全国ワースト1位**となっています。

手口として**預貯金詐欺**が3割、**架空料金等請求詐欺**が2割、**還付金詐欺**が3割で発生しており、被害者の約8割が65歳以上です。

令和3年に入り、6月末現在で被害件数407件、被害金額約5億7千万円と昨年の同時期と比較すると減少傾向にありますが、依然として、**サポート詐欺**・**架空請求**・**還付金詐欺**が多発していますので、その手口について紹介します。

### ①サポート詐欺

突然パソコンに**二重警告画面**が表示され、表示されている連絡先に**架電**すると「ウイルス対策を行なう」と言われ、**遠隔ソフトをインストール**させられます。

後日、ウイルス感染が判明したと言われ、サポート費用として**電子マネー等購入**させられ、カードの番号を聞かれ、現金をだまし取られます。



### ②還付金詐欺

還付金詐欺の代表手口  
◎市役所です。

◎医療費の還付金  
があります。

◎書類届いてますか？  
◎今日までのため  
ATMへ行ったら

ATMへ行って手続  
きして下さい。

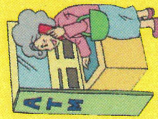
ATMで申請書を発行  
できる

・操作方法を説明する  
ので振寄りのATM  
に行き、電話して  
ほしい

**全て嘘です！詐欺です！！**



◎最近の傾向として**土曜日**に誘導、**無人ATM**や**窓口時間外**に支店内ATMへ誘導される傾向が見られます。



**電話しながらATMを操作する人を見かけたら「それ詐欺じゃないですか？」と声かけと警察への通報をお願いします！！**

発行：ひょうご地域安全まちづくり推進協議会事務局

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県地域安全課内

電話 (078) 362-3173 FAX (078) 362-4465

ひょうご地域安全まちづくり推進協議会とは

犯罪の防止その他安全で快適な暮らしを目指すための県民運動を推進し、犯罪のない安全で安心な兵庫県を実現するため、地域団体をはじめ、事業者や行政機関等で構成された協議会です。

(このマモリンレポートは、当協議会の会員である兵庫県遊技業協同組合の支援を得て作成しました。)



マモリン

ひるげよう地域安全まちづくり

# マモリンレポート

2021.  
August  
Vol.31

## 活動紹介 1

**見守り時の  
笑顔のあいさつ!!**  
大島小学校区まちづくり協議会  
青色防犯パトロール(猪名川町)



## 活動紹介 2

**みんなであつくろう  
安心のまち**

丹波防犯協会 氷上支部(丹波市)





## 見守り時の笑顔であいさつ!!

～大島小学校区まちづくり協議会  
青色防犯パトロール～

### 自家用車を青パトとして使用できるよう登録

まちづくり協議会会長の奥村一夫さんは、同協議会内に青色防犯パトロール隊を立ち上げ、活動員は個人所有車両を青パトに登録し、いつでも防犯パトロールを実施できるようになっています。当該地区は、児童の登下校に1時間以上かかる場所もあり、民家が少ない地域であることから、約10年前より車頭と徒歩による効果的な防犯パトロールを実施しており、児童が登校する平日は、欠かさずパトロールや見守りを実施しており、その活動が評価され、令和2年度「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞しました。



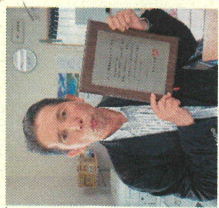
### 様々な業がりから防犯の活性化へ

隊員等は他の青パトと連携し、間隙が生じないパトロールを行ない、平素から学校教員とも情報共有や共同の見守り等を実施しており、また警察からは提供される情報を多角的に分析し、地域や場所を別のうえ、効果的な防犯活動を実施しています。さらに、少年補導を目的とした夜間鑑らや特殊詐欺の注意喚起・認知高齢者の保護を目的とした声かけ活動も積極的に行ない、少年の健全育成や高齢者の防犯対策にも貢献しています。活動により知り得る防犯情報や子どもの安全対策については、広報紙を発行し地域住民へ情報発信及び注意喚起を実施しています。



### 代表者 奥村一夫さんの声

明日、何をやるかではなく、今このときに自分に何ができるかを考えたい。喜んでもらえることがしたい。  
PTA役員となったときに学校や子ども達と関わりを持ち始め、一つ一つなしていくうちに、「自分は成長している。自分にとってのチャンスだ。」と思ふようになった。  
地域住民等と同じ時間を過ごし、共有する姿で「心と心がつながっている」と感じられ、小さな地域が動くにはこの「心のつながりが不可欠」である。



## みんなであつくり安心のまち

～丹波防犯協会 氷上支部～

### コロナ禍における創意工夫をこらした防犯活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、警察や小学校と情報共有し、児童の登下校時間や夜間帯における犯罪の発生実態に応じた危険箇所での立番や青色防犯パトロールを実施しています。平素から関係機関・地元事業者とも緊密な連携を図り、令和3年には、運送業者の車両に「特殊詐欺被害防止啓発ステッカー」の貼付けや、登下校時の見守りを依頼し、「地域を見守る人の目」を増やしています。さらに児童に対して防犯意識をもたせるため、小学校等と連携し、夏休みの宿題として丹波市独自で「地域安全ホスターコンクール」を実施し、優良作品については市長や警察署長等を招致し表彰式を行っています。



### 警察や金融機関と連携した特殊詐欺被害防止対策

特殊詐欺被害防止啓発グッズを作製し、年金支給日等に警察と連携のうえ、金融機関において、防犯キャンペーンを実施し、被害者に対する注意喚起だけでなく、警察、金融機関と共同で、金融機関職員の「携帯電話で通話しながらATMを操作する高齢者への声かけ訓練」を実施しています。

また、交通ルールの遵守・防犯指導及び特殊詐欺の注意喚起を目的とした高齢者に対する声かけ活動も実施しています。



### 団体の紹介

防犯意識を高めるため、パトロール中に気づいたことや犯罪の発生状況について年6回防犯講演会を実施し、犯罪発生状況を記載した広報チラシを年4回新聞折り込み等により全戸配布しています。

このような様々な活動が評価され、兵庫県知事から「令和2年度ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞されました。



令和2年度 地域安全まちづくり表彰式  
丹波防犯協会氷上支部会村班